

## 平成26年度 消費収支計算書

平成26年4月 1日から  
平成27年3月31日まで

(単位 千円)

消費収入の部				消費支出の部			
科 目	予 算	決 算	差 異	科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金	15,553,477	15,553,295	182	人 件 費	11,537,595	11,506,338	31,257
授 業 料	10,040,212	10,040,040	172	教職員人件費	10,911,791	10,884,442	27,349
入 学 金	1,033,571	1,033,571	0	退 職 金	93,421	109,995	△ 16,574
施設設備費	2,758,959	2,758,949	10	退職給与引当金繰入額	532,383	511,901	20,482
教育充実費	1,526,750	1,526,750	0	教育研究経費	6,693,929	6,410,389	283,540
修学諸費	193,985	193,985	0	(減価償却額)	(2,601,592)	(2,599,849)	(1,743)
手数料	506,421	513,636	△ 7,215	管理経費	1,750,947	1,656,187	94,760
寄付金	434,218	466,879	△ 32,661	(減価償却額)	(264,059)	(263,694)	(365)
補助金	2,752,171	2,667,968	84,203	借入金等利息	127,838	127,837	1
国庫補助金	1,689,229	1,604,130	85,099	資産処分差額	110,757	110,706	51
地方公共団体補助金	1,062,942	1,063,838	△ 896	徴収不能引当金繰入額	12,748	12,746	2
資産運用収入	113,962	113,851	111	[予備費]	(5,260)		94,740
資産売却差額	1,781	1,783	△ 2		94,740		
事業収入	971,343	963,492	7,851				
雑収入	626,029	613,603	12,426				
帰属収入合計	20,959,402	20,894,507	64,895				
基本金組入額合計	△ 2,364,050	△ 2,449,954	85,904				
消費収入の部合計	18,595,352	18,444,553	150,799	消費支出の部合計	20,328,554	19,824,203	504,351
				当年度消費支出超過額	1,733,202	1,379,650	
				前年度繰越消費支出超過額	33,285,213	33,285,213	
				翌年度繰越消費支出超過額	35,018,415	34,664,863	

### 1. 消費収入の部

- (1) 学生生徒等納付金は資金収入の部と同額で、帰属収入に占める割合は74.4%となり、前年度と同ポイントであった。
- (2) 寄付金・・・(4億67百万円)は資金収入の部に現物寄付金を加算した額である。
- (3) 帰属収入合計・・・(208億94百万円)の内訳は大学182億52百万円、第一高9億52百万円、春日丘高13億76百万円、春日丘中2億58百万円等である。
- (4) 基本金組入額・・・(△24億50百万円)の主な内訳は次の通りである。

土地・建物及び構築物等	25億11百万円
教育・管理機器備品	△3億24百万円
図 書	73百万円
ソフトウェア等	1億90百万円

### 2. 消費支出の部

- (1) 人件費・・・(115億06百万円)は前年度に比べて87百万円の増加となった。また、帰属収入に占める割合は55.1%となり、前年度に比べ1ポイント減少した。
- (2) 教育研究経費・・・(64億10百万円)は前年度に比べて1億19百万円の増加となった。なお、減価償却額は26億円(前年度比42百万円減)である。また、帰属収入に占める割合は30.7%となり、前年度に比べて0.2ポイント減少した。
- (3) 管理経費・・・(16億56百万円)は前年度に比べて4百万円増加した。なお、減価償却額は2億64百万円(前年度比8百万円減)である。また、帰属収入に占める割合は7.9%となり、前年度に比べて0.2ポイント減少した。
- (4) 資産処分差額・・・(1億11百万円)は前年度に比べて24百万円減少した。
- (5) 当年度消費支出超過額13億80百万円となった。この結果、翌年度へ繰越される消費支出超過額は34億65百万円となった。